転送電話サービス

■転送先の電話番号を登録する

1 [□] [7] [1] **の順に押す**

2 [◇] **で「転送先番号」を選択し、[■] を押す**

▶転送先電話番号の入力画面が表示されます。

3 **転送先の電話番号を入力し、[■] を押す**

- 登録先が一般電話のときは、市内であっても市外局番から、また携帯電話のときは相手の電話番号（全桁）を入力してください。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、登録された転送先電話番号が表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

補 足

以下の電話番号は転送先として登録できません。
・「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
・「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
・「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

■転送電話サービスを開始する

あらかじめ転送先の電話番号を登録しておいてください。

1 **次の操作で転送条件設定画面を呼び出す**

① [□] [7] [1] の順に押す
② [◇] で「**転送条件**」を選択し、[■] を押す

2 [◇] **で「呼出あり」（着信音を鳴らす）または「呼出なし」（着信音を鳴らさない）を選択し、[■] を押す**

- 「**呼出なし**」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**テンソウサービスON**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

重 要

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

■転送電話サービスを停止する

1 [□■][7 まpqrs][3 さdef]の順に押す

2 [◎]で「YES」を選択し、[■]を押す

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ヒショサービスOFF**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

転送電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間に[↗]を押すとそのまま通話できます。

- 転送時の着信音を「**呼出なし**」にしているときは、そのまま転送先に転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。

転送電話サービスの設定状況の確認

1 [□■][7 まpqrs][4 たghi]の順に押す

2 [◎]で「YES」を選択し、[■]を押す

▶転送電話サービスまたは留守番電話サービスの設定状況が表示されます。

補足

秘書サービスとは…

転送電話サービスと留守番電話サービスのことを秘書サービスと呼びます。

留守番電話サービス（別途、お申し込みが必要です）

■留守番電話サービスを開始する

1 [□■][7 まpqrs][2 かabc]の順に押す

2 [◎]で「呼出あり」（着信音を鳴らす）または「呼出なし」（着信音を鳴らさない）を選択し、[■]を押す

- 「**呼出なし**」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ルスバンサービスON**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

重要

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

留守番電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間に[↗]を押すとそのまま通話できます。

- 転送時の着信音を「**呼出なし**」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。

留守番電話サービスの機能

■留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります。利用できる機能や操作方法は、ご契約いただいた地域によって異なります（詳しくは、「サービスガイドブック」をご覧ください）。

留守番電話サービス停止時

■着信中に、[□■][power]の順に押すと、その着信に限り留守番電話センターに転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。留守番電話サービスは停止のままです。

■留守番電話サービスを停止する

1 [□■][7 まpqrs][3 さdef]の順に押す

2 [◎]で「YES」を選択し、[■]を押す

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ヒショサービスOFF**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

■伝言メッセージを聞く

留守番電話センターにメッセージを預かっているときは、以下の操作を行うと、ディスプレイに「[1416]」が表示されます。

・電源をONにしたとき
・発信、着信をしたとき
・通話を終了したとき
・一定距離を移動したとき（この場合の一定距離とは、市街地の場合で数km〜数十km、郊外では数十kmが目安です）

1 [1 あ.@][4 たghi][1 あ.@][6 はmno][↗]の順に押す

以降は、留守番電話センターのアナウンスに従って操作を行ってください。

補足

「[1416]」はV604Tで新しいメッセージを聞いたときに消えます（一般電話からメッセージを聞いたときは消えません）。

留守番電話サービスの設定状況の確認

1 ［メニュー］［7 まpqrs］［4 たghi］**の順に押す**

2 ［方向キー］**で「YES」を選択し、**［決定］**を押す**

▶留守番電話サービスまたは転送電話サービスの設定状況が表示されます。

転送電話／留守番電話の呼び出し時間設定

- **東北・新潟／中国／四国地域では、現在このサービスはご利用になれません。**

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V604Tにかかってきた電話が転送されるまでの時間（V604Tの着信音が鳴る時間）を5～30秒（5秒単位）の間で設定できます。
お買い上げ時は「**20秒**」に設定されています。

- **電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。**
- **着信音を鳴らさない設定にしているときは、ここでの設定は無効になります（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。**

1 ［メニュー］［7 まpqrs］［0 わをん］**の順に押す**

▶設定できる呼び出し時間が表示されます。

2 ［方向キー］**で呼び出し時間を選択し、**［決定］**を押す**

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**トウロク**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

補足

転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV604Tの簡易留守録機能（☞15-12ページ）とあわせてご利用になる場合は、呼び出し時間の短い方が優先されます。
　例：サービスの呼び出し時間……10秒
　　　簡易留守録の呼び出し時間…6秒
と設定すると、簡易留守録が優先されます（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります）。
また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると留守番電話サービスが適用されます。